

野菜をたくさん食べてね

1月30日（水）、福祉センターで大衡村食生活改善推進員が、「おひさまくらぶ」の子育て何でも相談に参加した親子に、野菜をたくさん食べられるオススメ料理の試食を提供しました。

大衡村食生活改善推進員の「塩分と野菜」についての説明を聞いた保護者は、「子どものころからの食育が大事」、「減塩を頑張りたい」などと話していました。



小学校一日入学

2月8日（金）、小学校で一日入学が行われました。教室に入った子どもたちは、緊張した表情でしたが、上手な返事を先生にほめられ笑顔を見せていました。

入学式に向けて歌の練習をしたり絵を描いたりし、もうすぐ1年生になる期待に胸を膨らませていました。



認知症サポーター養成講座開催

2月8日（金）、駒場集会所で認知症サポーター養成講座を開催し、11名の参加者が認知症について映像や講話を通じて分かりやすく学びました。

「認知症は誰でもなりうる病気」、「早期診断で認知症のタイプに合った治療をすること」など認知症の基本的な病状と対応方法の説明や、「悩みを相談できる友人や事業所を持つことが必要」という講師のアドバイスを参加者は熱心に聞き入り、有意義な時間を過ごしました。



万葉の里さんぽみち



CKD株式会社東北工場竣工式

1月29日（火）、第二仙台北部中核工業団地内に立地したCKD株式会社東北工場の竣工式が同工場で行われました。式には、萩原村長や村井知事、関係企業等が出席し、梶本一典社長より「34年ぶりの国内での新工場の建設であり、人に優しい工場をコンセプトにしている。震災復興の一助となれるよう取り組んでいきたい。」と挨拶がありました。

CKD株式会社は自動機械装置や機器商品の製造販売を行っており、東北工場では半導体向けの流体制御機器や自動車向けなどの空気圧機器の製造を行います。



地場産品野菜等生産者との交流給食会

1月25日（金）、中学校で地元の産物に愛着をもつ食育教育の一環として「地場産品野菜等生産者との交流給食会」を行いました。

交流給食会に参加した2年生は、地元の野菜等の生産者に直接話をうかがえる良い機会となり、日ごろから給食で食べている食材の生育方法や収穫量などを質問し、熱心にメモをとっていました。



▲にんじん生産農家の八鍬光さん（衡上）

鬼に負けないぞ！ ～子育てふれあい広場豆まき～

2月5日（火）、児童館で子育てふれあい広場の豆まきが行われました。

鬼のバックを首に提げて力が湧いた子どもたちは、紙やビニールなどの手作りの鬼に何度も豆を命中させ倒していました。

その後、子どもたちが思い思いに遊んだり、お茶やお菓子をいただきながら子育ての情報交換をしたりして、親子の良い交流の場となりました。

